

ケアプラン作成支援ツールによる医療と介護の連携促進のための取り組み

○犬飼 順一 1)
友松 郁子 2)
川越 正平 2)
ハートケア 1)
あおぞら診療所 2)

背景

- 同一地域内に多数のデイサービスがある中で、利用者の希望を踏まえ、かつ公平・平等な視点からデイサービスを調整するためにケアマネジャー（CM）は詳細な情報を必要としている。
- CMにとって有益な、おやつ代や宿泊サービスの有無、対応可能な医療といった“ロコミ情報”の収集は、これまでCMの個人的努力に依拠してきた部分が多い。
- あおぞら診療所が2011年6月に市内のケアマネジャーに呼び掛けを行い発足させた「在宅医療連携ケアマネジャー連絡会」（CM連絡会）の世話人会で協議し、デイサービス個々の詳細情報の整理収集を行った。

方法

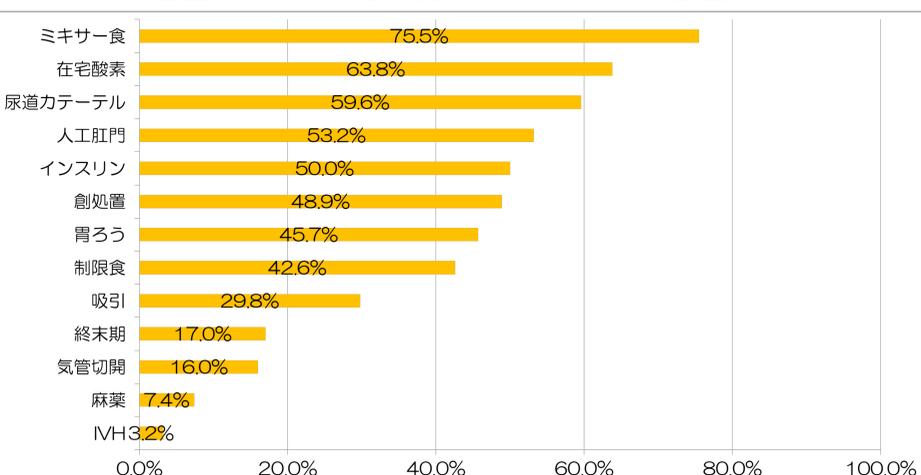
- CM連絡会世話人会が中心となり、松戸市内にある103の通所介護事業所（2012年6月時点）にFAXで調査票と調査協力をお願いする依頼文を送った。
- 地域の全てのデイサービス事業所のホームページの有無を確認し、ホームページをもっている場合はそこに掲載されている連絡先にメールアドレスが公開されているかを調査した。これら事業所のホームページに掲載されている情報に加え、千葉県の情報公開制度を利用しメールアドレスを調査したところ、把握できたのは103箇所中27事業所（26%）にとどまった。それら27事業所には、調査票と依頼文をFAXとメールの両方で送った。
- 調査票の送付後1週間を目途に、回答をいただけない事業所へ電話で連絡をし、再度調査の主旨を説明し、調査への協力を依頼した。

調査票

松戸市														
事業所番号		〒		047-		Fax		047-						
メールアドレス														
曜日	月	火	水	木	金	土	日	祝	予約	自費	介護代	その他費用	泊まり	泊り費用
体	時間													
	機能訓練													
制	医療	胃ろう	尿管留置	創処置	インスリン	褥瘡	胃ろう	尿管留置	創処置	人工肛門	在宅酸素	自立支援	入浴	加算
	特													
徴														

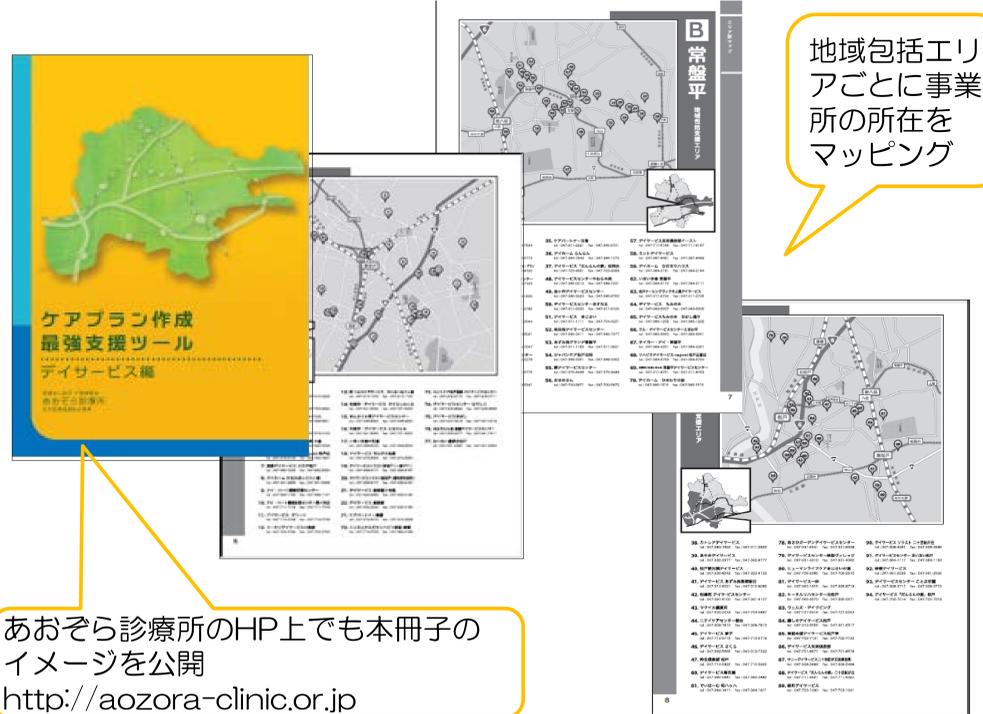
結果 ③

各種医療行為に対応可能なデイサービスの割合



結果 ①

103の通所介護事業所のうち94箇所（91.3%）から回答を得て、『ケアプラン作成最強支援ツール』（2012）という小冊子を刊行。



調査結果（一部抜粋）

結果 ②

多くのデイサービス事業所のメールアドレスが公開されておらず、日常業務においても、主要な連絡手段として電話とファックスを使用している事業所が大多数を占める。そのため、調査を行うにあたっては、各事業所に電話やファックスで連絡するため、かなりの労力を要した。今回の調査を通じて、70事業所のメールアドレス公開につながった（67.9%）。

考察

- 拠点にとっては、地域において医療と介護の連携に関する相談事業等を展開するにあたり貴重な情報源となる。
- ケアマネジメントに資する情報を網羅的に整理した冊子の存在は、CMにとって情報収集業務の効率化やケアマネジメントの質向上につながりうる。
- 各サービス事業所にとって、他の事業所の取り組みを把握し、自施設のサービス向上に役立てる展開が期待される。
- メールアドレスの把握は、ケアマネジャーによる活用のみならず、冊子の改訂の際の効率的な連絡手段になることが期待される。
- このような冊子の存在が生み出す意義は大きく、情報公開制度の今後のあり方にも一石を投じる成果と言えるだろう。